健康寿命をのばそう! アワード 表彰

《生活習慣病予防分野》

国民の生活習慣を改善し、健康寿命をのばすための運動「スマート・ライフ・プロジェクト」の一環として実施し、今年で5回目を迎えます。従業員や職員、住民に対して、生活習慣病予防の啓発、健康増進のための優れた取組をしている企業などから108件(企業44件、団体39件、自治体25件)の応募を受け、有識者による評価委員会による書類選考及び表彰式当日のプレゼンテーションにより、厚生労働大臣最優秀賞1件、厚生労働大臣優秀賞3件、厚生労働省健康局長優良賞12件、厚生労働省保険局長賞2件を決定し、表彰を行いました。 ※取組概要は別紙2参照

≪生活習慣病予防分野≫

【厚生労働大臣 最優秀賞】(1件)

·SCSK 株式会社(東京都)

「『健康わくわくマイレージ』を中心とした健康増進施策」

【厚生労働大臣 優秀賞】(3件)

<企業部門>

・株式会社内田洋行/内田洋行健康保険組合(東京都) 「健康関連データの経年分析に基づく、生活習慣病予防の新戦略策定と医療費の適正化達成」

<団体部門>

・「大阪発、公園からの健康づくり」推進グループ(大阪府) 「公園をネットワークしたニコニコペース理論に基づく健康づくり継続支援の取組」

<自治体部門>

•横浜市(神奈川県)

「よこはまウォーキングポイント ~歩いてポイントを貯めてみんなで楽しく健康づくり~」

【厚生労働省 健康局長 優良賞】(12件)

<企業部門>

•三幸土木株式会社(愛知県)

「小さな会社でもできる健康経営 ~体重記録と毎日野菜もう一皿の習慣化からスタート~」

·日本生命保険相互会社(大阪府)

「ピンクリボンでロンキャリ応援! ~5万名が挑む!ニッセイの全国啓蒙活動~」

•明治安田生命保険相互会社(東京都)

「3 つの創意工夫と3 つの健康づくりアクションで MY (明治安田)健康づくり」

<団体部門>

•一般社団法人行田市医師会(埼玉県)

「行田市に無煙世代を育てよう ~医師会と関係団体が連携した喫煙率低下への取組~」

•公益社団法人日本糖尿病協会(東京都)

「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」

- •全国健康保険協会 福岡支部(福岡県)
- 「市町村連携およびショッピングモールを活用したオール福岡集団健診の実施」
- ・琉球大学ゆい健康プロジェクト(沖縄県)

「食育とソーシャルキャピタルを活用した健康づくり~琉球大学ゆい健康プロジェクト~」

<自治体部門>

- •福島県
- 「ふくしま【健】民パスポート事業」
- •袋井市(静岡県)

「日本一健康文化都市ふくろい 市民が『ともに進める』健康寿命の延伸』

•養父市(兵庫県)

「地域・企業・シルバー人材センターとともに取り組む健康づくりとフレイル予防」

•京丹波町(京都府)

「目に見える化を取り入れた学童期の減塩の食育実践」

•志木市(埼玉県)

「健康寿命のばしマッスルプロジェクト(いろは健康ポイント事業・健康になりまっする教室)」

【厚生労働省 保険局長 優良賞】(2件)

- ·全国健康保険協会 熊本支部(熊本県)
- 「中小企業を対象とした従業員健康度の評価・認定制度創設による健康経営の啓発活動」
- ・ヤマトグループ健康保険組合(東京都)

「コラボヘルスで『いきいき社員』応援計画~みんなで協力、みんなが受診~」

【みんなのスマートライフ賞】(1件)

•福島県

「ふくしま【健】民パスポート事業」

《介護予防·高齢者生活支援分野》

地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の実情に応じた優れた取組を行っており、かつ、それが個人の主体的な取組の喚起に資するような取組を行っている企業などの63件(企業7件、団体44件、自治体12件)の取組を対象に、有識者による評価委員会で審査・選出された取組事例から厚生労働大臣賞、厚生労働省老健局長賞の表彰を行いました。 ※取組概要は別紙3参照

【厚生労働大臣 最優秀賞】(1件)

・ら・ふぃっと HOUSE 運営委員会 「空き家を活用したコミュニティスペース『ら・ふぃっと HOUSE』」

【厚生労働大臣 優秀賞】(3件)

<企業部門>

・東郷町施設サービス株式会社

「目指せ!シニアの運動継続率100%」

<団体部門>

・神奈川県営浦賀かもめ団地自治会健康団地推進協議会

「もし認知症になっても、安心して暮らせる町、徘徊しても周りで見守りができる町に!あんぜん安心健康 団地!

<自治体部門>

•静岡市

「『S型デイサービス』と『しぞ~かでん伝体操』によるまちぐるみの健康長寿の取組」

【厚生労働省老健局長 優良賞】(13件)

<企業部門>

•矢崎総業株式会社

「人とともに、地域とともに、わたしたちができること」

・有限会社ヌマタ

「地域の高齢者の健康寿命の増進と生活を見守る配食サービス」

・有限会社ケアサービス米子

「鳥取ふれあい共生ホーム 照陽の家」

<団体部門>

・大利根マロニエ会

「地域住民の支え合いによる買い物支援・居場所づくり」

•小杉爆笑劇団

「寸劇を通じて介護予防啓発活動~『笑う門にはほんまに福来たる』をモットーに~」

・小松市健脚推進ボランティアの会

「みんなでしよっさ!こまつ健脚体操」

•iikotoメイト

「身体に・脳に・心に・地域にiikoto(いいこと)を日替わりで行うご近所福祉の拠点」

・地域づくり任意ボランティア団体「夢ランドひふみ」

「地域在宅者介護予防事業『ゆるっと!ひふみ亭』」

- <自治体部門>
- ・八千代市健康福祉部健康づくり課 「やちよ元気体操を取り入れた住民主体の介護予防」
- ・加賀市地域包括支援センター「地域まるごと はつらつ大作戦!!」
- •袋井市

「赤ちゃんから高齢者まで、みんなで元気にしあわせに!市民みんなで人生トータルの健康づくり! 『はーとふるプラザ袋井』」

・大東市保健医療部 高齢支援課 「大東元気でまっせ体操『効きまっせ 若うなりまっせ 寝たきりならんで 儲かりまっせ』」

・北九州市保健福祉局地域福祉部認知症支援・介護予防センター 「認知症支援や介護予防の地域での活動を支援する拠点の開設(『北九州市認知症支援・介護予防センター』の取組)」

《母子保健分野》

平成 27 年度より開始した「健やか親子21(第2次)」において、すべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、取組を推進しています。そして、昨年より新たに「母子保健分野」を創設し、母子の健康増進を目的とする優れた取組を行っている企業などから34件(企業10件、団体14件、自治体10件)の応募を受け、有識者による評価委員会で審査・選出された取組事例から厚生労働大臣賞、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長賞の表彰を行いました。 ※取組概要は別紙4参照

【厚生労働大臣 最優秀賞】(1件)

・特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン 「訪問型子育て支援ホームスタートで、すべての子どもに幸せなスタートを」

【厚生労働大臣 優秀賞】(3件)

<企業部門>

・アサビグループ食品株式会社 「和光堂子育でサポート活動」

<団体部門>

・日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会 「若者が思春期の若者を支えるピアカウンセリング活動の取り組み」

<自治体部門>

•比企郡吉見町(埼玉県)

「町ぐるみですすめた!健口(けんこう)づくり~吉見町〇8(よいは)の会との 10年間の歩み~」

【厚生労働省雇用均等·児童家庭局長 優良賞】(6件)

<企業部門>

•日本電気株式会社

「NEC ワーキングマザーサロン」

<団体部門>

・大阪府立大学大学院看護学研究科セクシュアリティ教育プロジェクト 「GET & ENJOY! 『おつきあいのマナーかるた』を使用した高校生への出張性教育ワークショップ」

•山本助産院

「妊娠から出産、育児を切れ目なく支援する小規模・多機能型包括的子育て支援施設へ」

<自治体部門>

•前橋市(群馬県)

「ぶきっちょさんの運動教室『のびのびあそぼう会』」

・米原市(滋賀県)

「ICTを活用した子どもの健康増進プログラム」

•姫路市(兵庫県)

「市内すべての中学校における思春期出前授業の実施~子どもたちの自尊心を育みたい!ネットワーク会議と連動した取り組み~」